



ファクトシート

Nov

07

## HIV 推計の見直し

### 概要

「HIV/AIDS 最新情報（2007年末現在）」で公表されたように、WHO と UNAIDS は HIV 感染者数の推計値を見直し、2006年の3,950万人 [3,410–4,710万人] から2007年は3,320万人 [3,060–3,610万人] へと下方修正した。見直しの理由はおもに、**方法論の改善、各国のサーベイランスの前進、そして推計に用いられる主要な疫学的前提の変更**にある。

昨年との違いのほぼ70%は、**インド**（修正のほぼ半分はインドー国による）および**ナイジェリア、モザンビーク、ジンバブエ、ケニア、アンゴラ**等、サハラ以南アフリカの諸国における感染率の低下による。

「HIV/AIDS 最新情報（2007年末現在）」におけるほとんどの推計は、昨年版よりも低いが、同様のことはそれ以前の年についても言える。

### 方法論の見直し

2007年に WHO と UNAIDS は、2001年以来の HIV/AIDS に関する推計方法について、きわめて包括的な再検討を行った。それは、最新の科学的成果に基づいて HIV 推計を改良する継続的なプロセスの一部として、「UNAIDS 推計・モデリング・予測に関する検討グループ」の勧告を受けて実施された。

さらに UNAIDS と WHO は、2007年11月14–15日に「**エイズ推計に関する国際諮問会議**」を開催した。これには全世界から30名以上の専門家を招き、UNAIDS と WHO が HIV 推計に用いている手続き、方法、ツールについて検討した。

諮問会議は、UNAIDS と WHO による2007年の推計が入手できる最適なデータと方法論に基づいていることを認め、いくつかの勧告を行った。勧告は UNAIDS のウェブサイトに掲載されている。

### サーベイランスにおける前進

ここ数年、**サハラ以南アフリカとアジア**のいくつかの国は、**HIV サーベイランスシステム**の改良と拡大をはかり、新しくてより正確な研究を行ってきた。これらの新たなデータは、地球規模のエイズ流行の理解を深めるために使われた。

- いくつかの国では、数の上でも地理的にも調査地点の拡張によって、改善がはかられた<sup>(注1)</sup>。
- さらにアフリカその他の30カ国では、全国を代表する形で地域住民調査が実施された<sup>(注2)</sup>。
- 新たな情報によって、そうした調査がまだ行われていないが同様の流行状況にある他の国のデータ修正も行われた。

### 主要な疫学的前提の変更

さらに、UNAIDS と WHO が使用している推計ソフトの2007年版に、いくつかの新しい前提が組み込まれた。

- 一般人口の感染率の算出に際して、妊産婦クリニックのデータを利用する方法が修正調整された。

全国的な地域住民調査が行われていない国では、クリニックに来る妊婦のデータは0.8を掛けて下方に調整した。これまでは、農村部のクリニックから得られた感染率だけが調整されていた。

- 治療を受けていない感染者の平均生存年数は、9年から11年に変更された。

この平均生存年数の延長によって、新規感染者数とエイズによる死亡者数は下方修正された。

### 体系的検討

これまでに挙げた変更のすべてが、HIV 感染者、エイズによる死亡者、新規感染者の数、そして抗 HIV 治療を必要とする人の数について、推計を改善する結果につながった。

UNAIDS と WHO は、専門家と各国の提携機関と協力して、HIV 推計に使用する方法の体系的検討を継続し、最新の科学的エビデンスと研究を反映した確実な推計を行っていく。

---

(注1) 「HIV/AIDS 最新情報 (2007年末現在)」世界の概観に記載されている推計見直しに関する説明を参照。例えばインドの調査地点は1998年には155であったが、2006年には1,120に増大している。

(注2) 同上、表2に、地域住民調査をしたサハラ以南アフリカ28、アジア2、西インド諸島(カリブ海)2、計30カ国が挙げられている。

### 問合せ先

Sophie Barton-Knott | UNAIDS Geneva | +41 22 791 1967 | bartonknotts@unaids.org